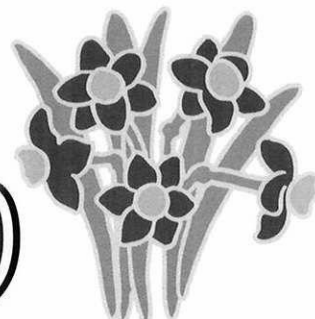


# 和泉市議会だより



市の花「すいせん」

## 議会役員を改選

議長に <sup>すぎもと</sup>杉本 <sup>あつし</sup>淳 議員  
副議長に <sup>せきど</sup>関戸 <sup>しげき</sup>繁樹 議員

### 第3回定例会を開催

市議会では、平成30年第3回定例会を9月10日から10月3日までの24日間の会期で開催しました。

台風21号により本市においてもさまざまな被害が発生しました。この事態を受け、道路災害復旧工事費1億1,300万円。小学校及び中学校施設災害復旧工事費合わせて1億1,300万円。災害廃棄物処理委託料2億5,000万円等復旧対策費として、8億510万円の補正予算が

緊急で追加提出され、全会一致で可決しました。

また、大阪府北部地震発生後にブロック塀の安全点検を行い、撤去工事費等の補正予算を専決処分したという報告を受け、承認しました。

※正副議長をはじめ、各常任委員会等の委員の改選の詳細については2・3頁を、その他の審議結果については4頁をご覧ください。

### 就任のごあいさつ



第65代副議長  
関戸 繁樹



第65代議長  
杉本 淳

市民の皆さまにおかれましては、日頃から市議会の活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、第65代市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。身に余る光栄でありますとともに、その責任の重大さに、身の引き締まる思いでございます。

さて、近年少子高齢化が進む中、本市におきましては、子どもから高齢者まで誰もがいきいきと笑顔で暮らすことができるよう、「子育て・教育の

監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営にかかわる事業の管理を監査します。



議会選出監査委員  
まつしたひろゆき  
末下 広幸

充実」、「医療・福祉の充実」、「防災・防犯の充実」の大きく「3つの充実」を掲げ、市政運営に取り組んでおります。

市議会といたしまして、皆さまの声にしっかりと耳を傾け、議員一丸となって課題解決に取り組む、皆さまの期待と信頼に応えるよう、公正かつ円滑な議会運営に努め、市民福祉の向上や市政の発展に努めてまいります。

市民の皆さまには、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



# 議会の新しい委員等構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

## 主な所管事項

- ◇市の総合企画、行政経営に関すること
- ◇市の財政、市税、出納に関すること
- ◇工事等の入札、物品購入に関すること
- ◇危機管理に関すること
- ◇消防、病院事業に関すること



すぎもと あつし  
杉本 淳



はま だ ち あき  
浜田 千秋



まつもと としひろ  
○松本 利裕



つじもと よしひろ  
◎辻本 孔久



こばやし まさ ち  
小林 昌子



まつした ひろゆき  
末下 広幸



はら しげ き  
原 重樹



さかもと けん じ  
坂本 健治

## 総務安全委員会

## 主な所管事項

- ◇環境保全、生活排水対策に関すること
- ◇農林業振興、商工振興に関すること
- ◇都市計画、まちづくりの推進に関すること
- ◇道路、交通対策、河川管理に関すること
- ◇上下水道に関すること



おおうら まさし  
大浦 まさし



もり ひさゆき  
森 久往



はっとり とし お  
○服部 敏男



さおとめ みのる  
◎早乙女 実



とも だ ひろふみ  
友田 博文



いざさか みつのり  
飯阪 光典



なが た かお り  
永田 香織



せき ど しげ き  
関戸 繁樹

## 都市環境委員会

## 主な所管事項

- ◇各種医療対策に関すること
- ◇国民健康保険、国民年金に関すること
- ◇福祉施策に関すること
- ◇生涯学習、スポーツ振興に関すること
- ◇保育所、幼稚園、小・中学校に関すること



スペル・デルフィン



やまもと ひであき  
山本 秀明



まつ だ よしひと  
○松田 義人



よしかわ しげ き  
◎吉川 茂樹



えんどう たか し  
遠藤 隆志



いしはら ひ で こ  
石原 日出子



おか ひろ こ  
岡 博子



お のばやし じ さ お  
小野林 治三夫

## 厚生文教委員会

## 庁舎整備特別委員会

庁舎整備に関する問題について審査します。

◎吉川 茂樹 ○大浦まさし 森 久往  
松田 義人 山本 秀明 坂本 健治  
岡 博子 服部 敏男 松本 利裕

## 決算審査特別委員会

10月22日から26日に開催し、平成29年度の一般会計1件、特別会計5件、企業会計3件の決算認定について審査しました。この審査の結果は次号でお知らせいたします。

◎浜田 千秋 ○末下 広幸 森 久往  
坂本 健治 大浦まさし 岡 博子  
原 重樹 石原日出子 服部 敏男  
飯阪 光典 小林 昌子 辻本 孔久

## 広報広聴委員会

和泉市議会の活動状況を広報します。

◎浜田 千秋 ○大浦まさし 岡 博子  
永田 香織 飯阪 光典  
(議長)杉本 淳 (副議長)関戸 繁樹

## 3件の意見書を可決

各関係省庁へ送付しました。

- ・水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書
- ・児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書
- ・地方消費者行政に対する財政支援の継続・強化を求める意見書

## 災害のお悔みとお見舞い

9月4日に本市を縦断した台風21号により、被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。和泉市議会も一丸となり、復旧に努めてまいります。

また、平成30年7月豪雨により、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を捧げますとともに、被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。和泉市議会の議員全員は8月2日に豪雨の被災地へ義援金として、30万円(各議員から毎月会費を集めている議員厚生会会費から支出)を口座に送金いたしました。被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

## 議会運営委員会

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し、意見調整を図ります。

◎山本 秀明 ○松田 義人 浜田 千秋  
坂本 健治 大浦まさし 早乙女 実  
石原日出子 吉川 茂樹 松本 利裕

## 一部事務組合議会

行政の能率化・効率化を図るため、特定の事務を関係市町村で共同処理することを目的として設立された公共団体(組合)で、組合議会は、住民の代表機関として組合の行財政運営や事務処理が適正に行われているかチェックするための機関として設置されています。

### ・泉北環境整備施設組合議会

森 久往 浜田 千秋 山本 秀明  
服部 敏男 辻本 孔久

### ・泉北水道企業団議会

大浦まさし 岡 博子 石原日出子  
遠藤 隆志 小林 昌子

## 人事案件に同意

次の方々を市長が選任することについて、同意しました。

### 公平委員会委員

《新任》<sup>ひらい のぶお</sup>平井 信夫氏(大阪市在住)

任期：平成30年10月25日～平成34年10月24日

### 監査委員

《再任》<sup>つゆぐち むつひこ</sup>露口 六彦氏(小田町在住)

任期：平成30年10月4日～平成34年10月3日

## 選挙管理委員及び補充員の選挙について

次の方々を選出しました。

任期：平成30年10月25日～平成34年10月24日

### 選挙管理委員

たかはし かつなり  
高橋 活成氏  
やまざき まさひろ  
山崎 昌宏氏  
いけべ ひでとし  
池邊 豪俊氏  
つじ ゆきひろ  
辻 幸宏氏

### 選挙管理委員補充員

第1順位 いさか ひろあき  
井阪 浩明氏  
第2順位 まき あけみ  
眞木 明美氏  
第3順位 たなか よしき  
田中 美樹氏  
第4順位 めま ちず  
沼 千瑞氏



# 定例会審議結果一覧表

| 件名                                             |           | 委員会      | 本会議      |
|------------------------------------------------|-----------|----------|----------|
| 工事請負契約締結について（（仮称）中央消防署新築工事）                    |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 工事請負契約締結について（（仮称）中央消防署新築電気設備工事）                |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市一般廃棄物の搬入に係る協力金に関する条例制定について                  |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について                   |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市手数料条例の一部を改正する条例制定について                       |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市立老人集会所条例の一部を改正する条例制定について                    |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市重度障がい者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について         |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 和泉市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について          |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 平成30年度和泉市一般会計補正予算（第3号）                         | 【総務安全所管分】 | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
|                                                | 【都市環境所管分】 | 可決(全会一致) |          |
|                                                | 【厚生文教所管分】 | 可決(全会一致) |          |
|                                                | 【庁舎整備所管分】 | 可決(全会一致) |          |
| 平成30年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）                 |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 平成30年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）                   |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 平成30年度和泉市病院事業会計補正予算（第1号）                       |           | 可決(全会一致) | 可決(全会一致) |
| 平成29年度和泉市一般会計決算認定について                          |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について                  |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について                |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について                    |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について                 |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市浄化槽事業特別会計決算認定について                     |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市水道事業会計決算認定について                        |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市公共下水道事業会計決算認定について                     |           |          | 継続審査     |
| 平成29年度和泉市病院事業会計決算認定について                        |           |          | 継続審査     |
| 工事請負契約締結について（繁和橋橋梁架替工事（H30-H31））               |           |          | 可決(全会一致) |
| 平成30年度和泉市一般会計補正予算（第4号）                         |           |          | 可決(全会一致) |
| 平成30年度和泉市水道事業会計補正予算（第1号）                       |           |          | 可決(全会一致) |
| 平成30年度和泉市公共下水道事業会計補正予算（第1号）                    |           |          | 可決(全会一致) |

上記の他、議案6件、報告5件、監査報告12件、教育委員会報告1件、意見書3件をそれぞれ可決等しました。

# 委員会報告

9月13日・14日・18日には常任委員会を、19日には庁舎整備特別委員会を開催し、第3回定例会で上程された議案を審査しました。  
ここではその内容を一部要約して掲載しています。



## 総務安全委員会

工事請負契約締結について  
(仮称) 中央消防署新築工事)

**問** 基礎杭工事の杭の長さとは本数について伺う。

**答** 杭の長さは、庁舎棟は実長16メートル、訓練棟及び倉庫棟は実長15メートルである。杭の本数は、庁舎棟は32本、訓練棟及び倉庫棟は各6本で合計44本である。

**問** 基礎杭工事を行う目的と近隣家屋への影響について伺う。

**答** 工事の目的は、建物の不同沈下を防ぐためである。近隣家屋への影響は、地盤沈下による外壁等のひび割れや傾き等が考えられる。今回の工事では、消防署敷地東側の家屋4件に対して、家屋調査を予定している。

**問** 近隣家屋調査の内容と工事の影響が生じたときの賠償責任の所在について伺う。

**答** 家屋調査の内容は、対象敷地建物を定点測定し、建物のずれや外壁のひび割れ等を工事前と工事後で比較し、工事の影響を調査するものである。賠償責任については、工事によるものと認められた場合は、施工業者に責任があると聞いている。

**要望** 近隣家屋に影響が出ないように工事を進めること及び契約時に賠償責任の所在を明確にすることを要望する。

## 都市環境委員会

専決処分の承認を求めることについて  
(平成30年度和泉市一般会計補正予算  
(第2号))

**問** 個人財産である民間のブロック塀に対して補助金を支出する根拠は何か。

**答** 指導によりブロック塀所有者に改善を求める方法のみでは、相当な時間がかかると判断し、市が補助する金額の半分を国庫補助金が活用できることから期間限定の補助制度を創設した。

**問** 大阪府のブロック塀に対する補助制度の概要について伺う。

**答** 大阪府は上限15万円のブロック塀の撤去工事に対して市が補助する額の4分の1にあたる最大3万7,500円を市に対し補助するもので、11月初旬以降に補助の交付決定を行う申請に対して当該補助を受けることができる見込み。

**問** 通学路の安全をより高める手法は。

**答** 瓦や外壁が今にも道路に落下しそうな建築物の多くは、適正な維持管理が行われていない空家であると考えられる。策定中の空家等対策計画において、第三者に危害が及ぶ空家はより厳しい指導が行えるよう検討していく。

**要望** 安心・安全の確保のために、国や府の補助の有無にかかわらず、民間に公費を投じることを今後も検討していただきたい。

## 厚生文教委員会

専決処分の承認を求めることについて  
(平成30年度和泉市一般会計補正予算  
(第2号))

**問** 小中学校のブロック塀撤去等工事について、調査結果と工事内容について伺う。

**答** 調査の結果、市立学校30校の内ブロック塀のある学校が17校で、その内緊急な対策あるいは注意が必要と認められたものは14校、34箇所であった。該当箇所は撤去し仮囲いを行うものである。

**問** 契約方法と契約金額について伺う。また、進捗状況はどうか。

**答** 緊急を要するため随意契約とし、学校、幼稚園及び保育園19校園について、中学校区を勘案した5ブロックに分け見積もり合わせにより業者決定を行った結果、学校14校分の契約額合計は5,430万240円であった。また、進捗状況としては、撤去及び仮囲いを順次行っているところである。

**問** 学校周辺の近隣民家のプライバシーへの配慮について伺う。

**答** 基本的には、今年度に撤去及び仮囲いを行った箇所については、次年度にネットフェンスを設置する予定だが、民家のプライバシーに配慮する必要がある場合は、目隠しフェンスにする等状況に応じ対応する予定である。

庁舎整備特別委員会

平成30年度和泉市一般会計補正予算  
(第3号)

**問** 庁舎整備事業委託料及び工事請負費について、プロポーザル提案額はいくらだったか。

**答** 市が設定した基本設計委託料等4つの業務の合計額2億3,500万円に対し、事業者からは限度額内の2億3,328万円の提案があった。

**問** 各業務を個別に見ると、限度額よりも高い業務も安い業務もあるが、内訳の精査はしないのか。

**答** 募集要綱において、事業ごとに限度額を設けたものでなく、基本設計委託料など4つの業務の合計額が限度額内であるという条件で提案を受けることにしている。

**問** プロポーザル方式の事業者選定は、金額面より内容面でより良い提案を採用したと認識しているが、市の見解は。

**答** 今回の事業者選定は、市の設定金額が低いことがひとつの要因で、不調に終わっている。再募集の際、計画していた全体事業費を上げず、業務内容の組替え等を行い、一般的な価格競争ではなく、高度かつ専門的な技術が要求される工期短縮と費用圧縮を目的としたことから、価格による競争入札は適さないと判断し、プロポーザル方式により事業者選定を行った。

## 一般質問

9月25日・26日には11人の議員が市政全般に関する一般質問を行いました。  
ここではその内容を一部要約して掲載しています。



オリンピックと  
ゴールデンエイジについて  
明政会  
スベル・デルフィン

**問** プロ野球・Jリーグの市民観戦デーの参加人数の実績は。

**答** オリックススバファローズ戦の30年度は1,850人が参加し昨年の1.5倍で、セレッソ大阪戦は29年度は1,162人である。

**問** スクールコンタクト事業で、国際宇宙ステーションの宇宙飛行士との直接会話を信太小学校の6年生が挑戦し成功したことについて伺う。

**答** 宇宙飛行士に英語で質問できるよう、教職員とALTの支援を受けながら一所懸命練習し、見事成功したことは子どもたちの成長の糧となったと思われる。

**問** 東京オリンピックでスポーツクライミングが追加種目に決定した。本市の小学校に「ボルダリング」を設置する考えは。

**答** 児童の体力づくりに活用している先進事例の情報収集から始めてまいりたい。

**問** 「eスポーツ」も近い将来オリンピック種目になると考える。スポーツとして認識されているゲームであり、将来のオリンピック（オリンピック選手）育成に部活動として位置づけ取り組むことが重要と考えるがいかがか。

**答** 部活動への導入は学校や地域の実態に応じ慎重な議論が必要である。

**要望** 早急に進めていただきたい。



台風21号で市民の皆様から  
寄せられたご意見  
明政会  
大浦 まさし

**問** 情報伝達が困難なときにこそ感じる自治会加入のメリットをお知らせすることは良いことだと思いがいかか。

**答** 11月広報では、災害時の共助の支えとなる町会・自治会の加入のメリットなど記載できればと考えている。

**問** ICPCが誇る青パトにも協力要請して地元での防災無線内容を拡散してもらう手伝いを依頼してはどうか。

**答** 町会連合会と災害時の協力体制について協議をしながら大規模災害時に備えた連携の構築について検討したいと考えている。

**問** 猛暑や極寒だった場合の想定対応を今後の課題として検討しておいた方がいいと思うがいかがか。

**答** 今後、避難所における暑さや寒さ対策やインフラ断絶時の対応について、他市の事例なども研究しながら見識を深め専門家等の講演会等についても検討したい。

**問** 被災に関係のないゴミも多く出されたり他所からの不法投棄もあったと聞く。市民から、誰が出したか分からないのが原因ではないかとの声があったが、市の考えは。

**答** ゴミの回収方法については、今後の課題であると考えている。

### その他の質問項目

・お出かけ応援バスの実施に向けた進行状況について



児童虐待および  
マイナンバーカードについて  
公明党  
末下 広幸

**問** 虐待の通報や相談件数について、平成28年度が平成29年度に比べ約1・6倍になっている要因について伺う。

**答** 通報へのためらいが減少したことと子どもへの心理的虐待が認識されたことが要因と考えられる。

**問** 全国共通児童虐待通報ダイヤル189（いちばやく）の広報について伺う。

**答** 毎年11月の虐待防止月間に、広報掲載と駅前やショッピングモールでの虐待防止キャンペーンを実施し周知に努めている。

**問** 児童虐待をなくしていくための本市の取り組みについて伺う。

**答** 妊娠期から切れ目のない支援を行うため平成30年4月より子育て世代包括支援センターを設置。また、在宅での子育ての負担軽減のため「つどいの広場」の開設や保育園等で子育て相談を実施している。

**問** マイナンバーカードの交付方法は。

**答** スマートフォン等によるオンライン申請があり、ご本人が本庁の市民窓口にお越しただけであれば受け取ることができる。

**問** マイナンバーカードを持つメリットは。

**答** 身分証明やコンビニで住民票及び印鑑登録証明書を取得することができる。

**要望** 今後、行政手続きの簡素化、市民サービスの向上に向けて有効活用に取り組んでいただきたい。



泉州基幹農道未整備区間  
について  
大阪維新の会  
飯阪 光典

**問** 本市における未整備区間は約2キロメートルあるが、現状では十分な事業効果を得ることができず、整備予定の（仮称）和泉市農業振興研究施設と既設の農業団地との一体活用により「産業として成立する農林業の確立」を図るためには、全線開通が必要と考えるがいかがか。また、本事業実施には、どのようなハードルがあるのか。

**答** 全線開通により一定の経済効果は期待できるが、延伸は新たな事業となり、事業実施には、①地権者を含む地域の合意形成、②周辺基盤整備の必要性、③事業費の35%負担の3つのハードルがある。

**問** これらのハードルは、全てクリア可能なハードルであり、今、問われているのは「本市の事業実施への本気度」と考えるが、市としての見解は、いかがか。

**答** 地域や大阪府と連携し、3つのハードルの課題解決に向けて取り組んでいく。

**要望** 地域農業の実態を鑑みれば新規就農者の育成など待ったなしの状態にある。また、その副産物として災害時のライフラインとしても活用できると考える。早期に地元そして大阪府とも連携し行動を起こしていただきたい。

**その他の質問項目**

・本市の児童環境について（小学校の制服問題・ランドセルや荷物の負担について）



和泉市の防災、減災と  
災害時の対応について他  
公明党  
吉川 茂樹

**問** 台風21号の被害を受けて、本市の課題は。

**答** 今後の課題としては、①市民周知方法の充実、②停電時での最低限の対応、③共助の充実、④モラルハザードの対処などと考えている。

**問** 避難所について伺う。避難所は健常者ばかりでなく要援護者の方々も避難される。今後の対応についての見解は。

**答** 要援護者の方に対しては、施設の中において、負担の軽減が図れるような避難場所の確保などの配慮についても検討する必要があるものと考えている。担当職員に対しても要援護者への対応に関する研修を行うなど検討してまいりたい。

**問** 重要な情報が市民に行き渡らず間違った情報が流れるなど混乱した。災害時における市民へのアナウンスの方法は。また、市としての考え方は。

**答** 情報伝達については、反省点も多く今後の大きな課題である。無線が聞こえない、基地局の支障で携帯電話もつながらないという状況でどういった手段が有効であるか検討していく必要があると考えている。

**要望** 先進市では、ポケベル波を活用した同報無線システムを導入している。大変有効なツールと思う。ポケベル波を利用した防災ラジオなどの導入をお願いしたい。



図書館のあり方について

日本共産党

岡 博子

**問** 29年度の成人向け自主事業の内容と会場費はどうなっているか。

**答** 郷土学習会など12事業を行い、施設利用時は指定管理者へ借上料を払っている。

**要望** 法律上図書館の利用は無料が原則である。会場費が活動のブレーキとならない為にも自主事業に限らず、市の施設を使った勉強会や読書会等の市民活動はグループ登録等で会場費が無料となるよう要望する。

**問** 指定管理者の雇用形態と、5年以上勤務している方の離職状況について伺う。

**答** 1年更新の契約社員である。30年4月1日現在、5年以上の継続勤務で無期雇用の月給制の方は65人中40人であり、29年度中の離職者は5人で7・6%に当たる。

**問** 7・6%は高い離職率だ。指定管理料が上がってもこの制度の導入を続けるのか。

**答** 民間事業者のノウハウを活用した効率的・効果的な施設運営を行うことができることから、引き続き導入する。

**問** 指定管理料の範囲での運営事業ではブレーキがかかる。学校図書館司書が図書的事事で相談する時直営の図書館へ行くそうだ。市民を含めた図書館協議会設置の考えは。

**答** アンケート調査や意見箱の意見等から指定管理者と運営改善の協議ができていないため、設置の考えはない。

**要望** 図書館の指定管理制度は見直すべき。



学校における消防法点検について

無会派

小林 昌子

**問** 会計検査院から文科省に学校消防設備の維持管理について改善要求があり、府内の13市町の内、本市は32項目が未是正で過去に何度も早期の是正を要望してきたのに残念だ。未是正項目と改修予定を聞く。

**答** 小学校は7校17項目、中学校は4校15項目で、屋内消火栓や自動火災報知設備である。小規模なものは修繕で、学校単位で改修を要するものは計画的に順次実施予定である。

**問** 文科省は34年3月末までに改修改善を求めている。市の計画は。国からの通知を受けこの問題を協議したか。議事録を示して欲しい。又危険度の高い項目は。

**答** 部内で検討したが議事録はない。危険度の高い項目は、自動火災報知設備、非常警報器具や屋内消火栓等で各々重要だ。今後は早期の是正に向け努力してまいりたい。

**問** 通知を受け予算を増額したか。又指摘事項改善のための費用と今後の計画は。

**答** 29年度は予算1,800万円で30年度は2,670万円。32項目全てを改修するには約1億4千万円と想定しているが、30年度のペースでも是正完了には更に5年程度が必要である。通知にある34年3月末を念頭に更なる早期の完了に向けて検討する。

**その他の質問項目**

・景観条例について



台風21号を受けて他

五月会

関戸 繁樹

**問** 災害発生時、行政には効率的な市民対応と機動力が重要となるが、電車の運休によって台風の当日と翌日で150名もの職員が休暇を取得した。又、職員には運転免許証のない者やペーパードライバーがいる。採用試験での免許保有の条件化や保有していない職員への取得勧奨、ペーパードライバーへの運転講習などを検討すべきである。今回、台風による公共施設の飛散や樹木の転倒によって近隣家屋や車両などに損害を与えたが、賠償保険の適用事案となるか。

**答** 異例の台風規模のため保険適用はない。

**問** 市民の生命と財産を守るべき市が損害を与えた。道義的責任を果たすため、新たな見舞金などの制度を創設する考えは。

**答** 考えていない。

**要望** 被災された市民に申し訳ない。今後、民家近隣や沿道での樹木については、低木への植替えや大規模伐採など安全面を最重視すべきである。これまでの植栽計画の抜本的見直しと必要な予算確保を強く求める。

**問** 窓口サービスの向上について問う。近年、窓口業務を民間業者に委託する自治体が増えており、その効果として、平日の開庁時間延長や土曜日の開庁、待ち時間の短縮、市職員の人員削減などがある。本市においても検討してはどうか。

**答** 研究の必要性があると認識している。



NET119緊急通報

システムについて  
五月会

浜田 千秋

**問** 現在、聴覚・言語機能障がい者の方が消防に連絡を入れるときの通報手段について伺う。

**答** メールやFAXを受けて出場している。事前に障がい福祉課に登録する必要がある。受け取った名簿を基に、受信した場合は、迅速に対応できるよう地図上に情報を示している。

**問** FAXは使う場所が限られている。また停電の時は使えない。近年、国が全国の消防本部に導入を推奨しているNET119緊急通報システムがあるが、そのメリットは何か。

**答** 携帯電話のインターネット接続機能を利用して、迅速かつ容易に全国どこからでも音声によらない緊急通報を行うことができるシステムである。画面にタッチするだけで通報ができ、外出先の場合はGPS機能で場所を特定することができる。また、消防本部とのやりとりは、なるべく文字入力によらないやりとりができる。

**要望** 導入には多くの課題もあるが、本市においては、中央消防署もできつつある。また、消防本部の建て替える時期もくる。その時には、多様化する社会の状況を踏まえ、外出先でも、誰もが安心して活用できるNET119緊急通報システムを導入していただくことを強く要望する。



災害対応力強化と  
事前防災行動計画の拡充を他  
日本共産党

早乙女 実

**問** 今回の台風21号の災害時に、市が策定した「地域防災計画」は機能したか。

**答** 台風21号は「地域防災計画」に基づき対応したが、関西電力との連携、災害で出たごみ、ガレキの処分等、課題もたくさんあった。この課題を整理し、今後の防災施策を推進していきたい。

**問** 「事前防災行動計画（タイムライン）」は策定していたか。対応はどうだったか。

**答** 「タイムライン」については、「第1回災害対策本部会議」において、市の行動について、「台風21号対応タイムライン」により各部局の行動を確認した。

**問** 市内住民の被害は、暴風による窓ガラスの破損や屋根瓦の飛散等と思う。深刻化したのは停電で、関係機関も含んだ「タイムライン」があれば、関西電力との連携もできたと思う。関係機関も含んだ「タイムライン」の策定を、どのように考えているか。

**答** 関係機関も含めた「タイムライン」については、できるだけ早い策定に向け、現在大阪府を含め調整中で、本年度中に庁内、関係機関を含めた会議や研修の開催を予定している。

**要望** 三重県紀宝町等、先進自治体の「タイムライン」策定や、住民参加の「防災会議」設立等を学び、早期策定を要望する。



高齢者肺炎球菌ワクチン

公明党

永田 香織

**問** 高齢者肺炎球菌の対象者については、定期予防接種ということで、経過措置として26年度から今年度までの5年間は、65歳から100歳までの5歳刻みの年齢の方を対象としている。国では、経過措置が終わった31年度以降のワクチン接種の在り方等どのような考えを示しているのか伺う。

**答** 特例期間は、30年度末をもって終了する予定で今後は「各年度に65歳になる者」のみが対象となる予定だが、現在国の審議会で協議していると聞いている。

**問** この5年間でワクチンを接種していない65歳以上の高齢者も多くいると思うが現時点における本市の考えは。又来年度からは65歳のみの方が対象となる可能性もある。今年度対象者でまだ接種していない方々への接種勧奨方法についても併せて伺う。

**答** 国からの次年度以降の接種対象者の情報を注視すると共に、助成制度の在り方を調査研究していく。又接種勧奨方法は市ホームページ及び実施医療機関等の協力のもと関連ポスターの掲示等周知に努めていく。

**要望** 日頃元気な高齢者の方も、体調の変化で肺炎を引き起こす場合がある。65歳以上で接種されていない方全員を対象に助成制度の導入を考えていただきたい。

その他の質問項目

・チーム学校の取り組みについて

## トピックス

### ◆子ども議会

平成30年8月8日(水)に、市内各小学校及び義務教育学校前期課程の児童代表22人により、議場において、子どもたちが和泉市の未来像について、市長及び担当部長と議論いたしました。

### ホームページの議員紹介ページが新しくなります

平成30年12月1日より、議員の紹介ページをリニューアルします。

現在掲載している住所・生年月日等の情報に加え、各議員の役職・所属等も一目でご確認いただけるようになりますので、ぜひご覧ください。

### 傍聴のご案内

- ・議 場…1号館4階【定員40名】  
入口は1号館3階の税務室資産税担当横です。  
車いすの方は議会事務局までお越しください。
  - ・委員会室…3号館3階【定員7名】
- ※受付時間は会議開会時間の15分前からです。  
※定員を超えた場合は本会議については委員会室、委員会については議会会議室で傍聴できます。

### 議員の年賀状・寄付は禁止されています

公職選挙法により年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆のものを除く)を出すことや、寄付を行うことが禁止されています。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

### 編集後記

今定例会で行われた議会役員の改選により、広報広聴委員会のメンバーが新しくなりました。  
市民の皆さまに議会活動をもっと分かりやすく伝えるため、市議会だよりや映像配信などホームページの充実に努めてまいります。

広報広聴委員一同

## 第4回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間に変更される場合がありますので、詳しくは電話：0725-99-8154 議会事務局へお問合せください。

| 日 程                  | 会 議         | 場 所  | 開会時間  |
|----------------------|-------------|------|-------|
| 11月20日(火)            | 議会運営委員会     | 委員会室 | 午前10時 |
| 11月27日(火)            | 本会議(議案審議)   | 議 場  | 午前10時 |
| 11月30日(金)            | 厚生文教委員会・協議会 | 委員会室 | 午前10時 |
| 12月 3日(月)            | 都市環境委員会・協議会 | 委員会室 | 午前10時 |
| 12月 4日(火)            | 総務安全委員会・協議会 | 委員会室 | 午前10時 |
| 12月 6日(木)            | 議会運営委員会     | 委員会室 | 午後1時  |
| 12月12日(水)<br>～14日(金) | 本会議(一般質問)   | 議 場  | 午前10時 |
| 12月17日(月)            | 本会議(議案審議)   | 議 場  | 午前10時 |

## 第3回定例会・委員会の傍聴

|               | 開催期間            | 傍聴者 | ライブ映像<br>中継閲覧者(※) |
|---------------|-----------------|-----|-------------------|
| 本 会 議         | 9月10日<br>～10月3日 | 6人  | 37人               |
| 常任委員会         | 9月13日<br>～9月18日 | 3人  | 38人               |
| 庁舎整備<br>特別委員会 | 9月19日           | 0人  | 8人                |

※ 開催日ごとのライブ中継閲覧者数のうち、最大アクセス時の人数を累計したものです。

## 市議会へのご意見をお聞かせください

市民の皆さまにとって、より身近で開かれた市議会となるようご意見を募集しています。電話、ファックス、市議会ホームページの「ご意見・お問い合わせ」フォームなどからお寄せください。

〒594-8501  
和泉市府中町二丁目7番5号  
和泉市役所 議会事務局  
電話：0725-99-8154(直通)  
FAX：0725-43-4525  
HPアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

